

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主 要 運 用 対 象	ベビーファンド	DWS グローバル公益債券マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時(原則として毎年4月20日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。</p>	

# DWS グローバル公益債券ファンド (年1回決算型)

Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)

第7期 運用報告書(全体版)

決算日 2020年4月20日

## ■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)」は、2020年4月20日に第7期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社  
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
3期(2016年4月20日)	10,599	0	△3.1	95.7	△2.5	5,438	
4期(2017年4月20日)	10,859	0	2.5	96.0	△8.2	8,149	
5期(2018年4月20日)	10,788	0	△0.7	97.7	△8.3	8,040	
6期(2019年4月22日)	10,859	0	0.7	99.0	△5.4	6,162	
7期(2020年4月20日)	11,184	0	3.0	94.8	△9.2	6,455	

(注1)当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2019年4月22日	10,859	—	—	99.0	△5.4
4月末	10,897	0.3	0.3	98.5	△5.4
5月末	10,953	0.9	0.9	96.4	△2.7
6月末	11,189	3.0	3.0	97.0	△5.5
7月末	11,276	3.8	3.8	95.7	△2.5
8月末	11,575	6.6	6.6	96.2	△2.6
9月末	11,449	5.4	5.4	96.8	△6.6
10月末	11,382	4.8	4.8	98.0	△8.9
11月末	11,414	5.1	5.1	98.4	△8.9
12月末	11,451	5.5	5.5	98.1	△8.8
2020年1月末	11,597	6.8	6.8	98.9	△9.0
2月末	11,685	7.6	7.6	97.3	△6.8
3月末	10,590	△2.5	△2.5	95.0	△9.9
(期 末)					
2020年4月20日	11,184	3.0	3.0	94.8	△9.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
3期(2016年4月20日)		11,342	0	△9.5	97.2	△2.5	1,174
4期(2017年4月20日)		11,468	0	1.1	96.8	△8.3	1,691
5期(2018年4月20日)		11,861	0	3.4	96.3	△8.2	1,817
6期(2019年4月22日)		12,286	0	3.6	97.1	△5.3	1,381
7期(2020年4月20日)		12,278	0	△0.1	95.6	△9.3	1,190

(注1)当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

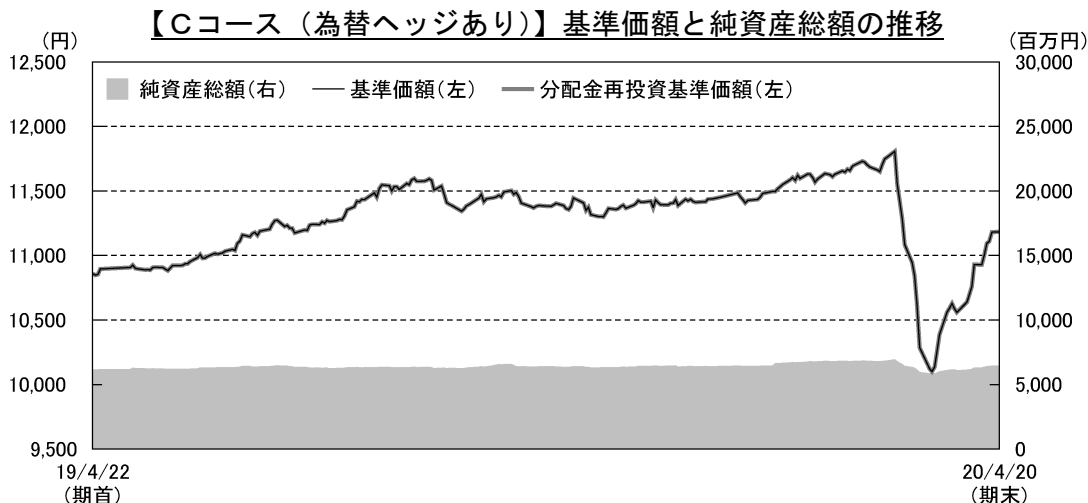
## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2019年4月22日		12,286	—	97.1	△5.3
4月末		12,275	△0.1	96.8	△5.3
5月末		12,071	△1.7	96.6	△2.7
6月末		12,233	△0.4	98.3	△5.6
7月末		12,357	0.6	95.8	△2.5
8月末		12,434	1.2	97.7	△2.6
9月末		12,471	1.5	96.5	△6.6
10月末		12,641	2.9	97.0	△8.8
11月末		12,733	3.6	97.5	△8.9
12月末		12,853	4.6	96.8	△8.7
2020年1月末		12,940	5.3	102.5	△9.3
2月末		13,066	6.3	97.9	△6.9
3月末		11,699	△4.8	95.4	△9.9
(期 末)					
2020年4月20日		12,278	△0.1	95.6	△9.3

(注1)騰落率は期首比です。

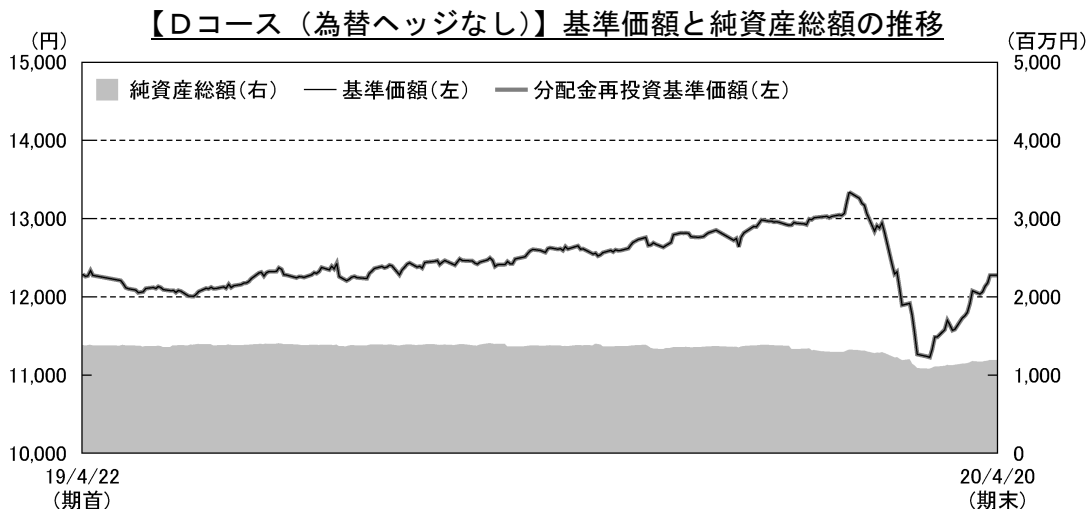
(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## ◆基準価額

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は期末において11,184円となり、前期末比3.0%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け公益債券のスプレッド\*が拡大したことはマイナス材料となった一方、米国や欧州(ドイツ)の長期金利\*の低下や保有債券のクーポン収入がプラス材料となり、基準価額は上昇しました。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は期末において12,278円となり、前期末比0.1%下落しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。米国や欧州(ドイツ)の長期金利の低下や保有債券のクーポン収入がプラス材料となりました。一方、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け公益債券のスプレッドが拡大したことや、為替市場において米ドルが対円で下落したことがマイナス材料となり、基準価額は小幅に下落しました。

## ◆投資環境

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

主要国債市場において、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利)は低下しました。米国では、米連邦準備制度理事会(FRB)が2019年夏にかけ利下げを行ったことに加え、2020年には一段の利下げにより実質的なゼロ金利政策を再開させたことから、金利は低下しました。また、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大や、原油価格の急落を受けたリスク回避的な流れも更なる金利低下要因となりました。欧州においても、欧州中央銀行(ECB)が金融緩和の強化を行ったことや低成長が続くとの観測等を受けて、ドイツの長期金利は低下しました。社債市場においては、新型コロナウイルス感染拡大により世界景気の後退懸念が強まったことで、投資家によるリスク資産の売りが加速し、世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(除く日本)・社債インデックスのスプレッドは拡大しました。一方で、欧米金利の低下はプラス材料となり、円ヘッジベースのリターンはプラスとなりました。

\*スプレッド：主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

\*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

## ◆運用状況

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

## (DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

幅広い地域や銘柄を組み入れることで、分散されたポートフォリオとしました。国別では、相対的に景気が強めと見ていた米国の配分を高め維持した一方で、欧州連合(EU)離脱の不透明感がある英国の配分は引き続き抑え目としました。また、その他の国についても地政学リスクによる影響、財政や経済動向などを勘案し、選択的な投資を行いました。金利戦略につきましては、保有債券のデュレーション\*が長めとなっていることや中長期的に金利が上昇するリスクを勘案して米国国債先物を一部売り建てた他、期中から期末にかけてドイツ国債先物の一部売り建てを行いました。

## ◆収益分配金

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第7期
	2019年4月23日～ 2020年4月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,803

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

\*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第7期
	2019年4月23日～ 2020年4月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,758

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

## （DWS グローバル公益債券マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米国では、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響懸念から米国の長期金利は変動が続く可能性があります。もっとも、FRBは実質的なゼロ金利政策に踏み切ったことや強力な流動性供給策を決定したこともあり、低金利環境が継続すると見られます。欧州でも、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大と経済活動への悪影響が懸念される中、ECBによる金融緩和策から、歴史的な低金利環境が更に長期化すると見ています。社債市場についても、新型コロナウイルスおよび資源価格の急落による企業収益の悪化懸念などから、スプレッドは当面変動が続く可能性が見込まれます。もっとも、世界的な金融市場の動揺がある程度収束していけば、低金利環境が継続する中、社債の相対的に高い利回りへの需要が回復していくと考えられます。また、FRBやECBの大規模な資産購入は公益債券の強力なサポート材料になると見ています。

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

## ○1万口当たりの費用明細

（2019年4月23日～2020年4月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	178	1.575	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投 信 会 社）	( 86)	(0.766)	委託した資金の運用等の対価
（販 売 会 社）	( 86)	(0.766)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受 託 会 社）	( 5)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先 物 ・ オ プ シ ョ ン）	( 0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	6	0.053	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	( 1)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用・印刷費用等）	( 5)	(0.042)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	184	1.629	
期中の平均基準価額は、11,288円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

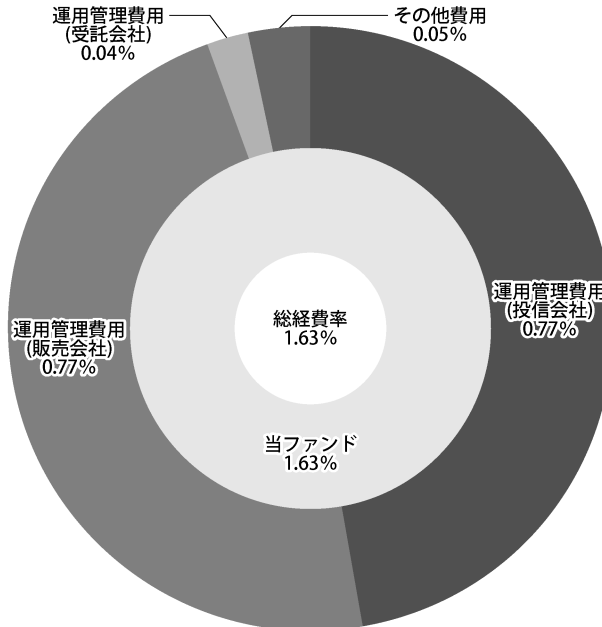
(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。



## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.63%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 928,488	千円 1,787,655	千口 923,689	千円 1,770,698

(注)単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 利害関係人との取引状況

<DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Cコース（為替ヘッジあり）>  
該当事項はございません。

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 7,104	百万円 —	% —	百万円 24,192	百万円 558	% 2.3

平均保有割合 6.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額
公社債	百万円 712

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年4月23日～2020年4月20日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2020年4月20日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
DWS グローバル公益債券マザーファンド	3,365,236	3,370,035	6,465,750

(注)単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS グローバル公益債券マザーファンド	6,465,750	98.6
コール・ローン等、その他	94,028	1.4
投資信託財産総額	6,559,778	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(96,515,693千円)の投資信託財産総額(97,072,086千円)に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=107.89円、1ユーロ=117.27円、1英ポンド=134.75円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年4月20日現在）

## ○損益の状況（2019年4月23日～2020年4月20日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,926,393,429
コール・ローン等	88,118
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	6,465,750,169
未収入金	6,460,555,142
(B) 負債	6,470,767,931
未払金	6,394,908,789
未払解約金	24,750,379
未払信託報酬	50,410,929
その他未払費用	697,834
(C) 純資産総額(A-B)	6,455,625,498
元本	5,772,415,495
次期繰越損益金	683,210,003
(D) 受益権総口数	5,772,415,495口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,184円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,093
支払利息	△ 2,093
(B) 有価証券売買損益	206,323,950
売買益	561,458,741
売買損	△355,134,791
(C) 信託報酬等	△102,426,509
(D) 当期損益金(A+B+C)	103,895,348
(E) 前期繰越損益金	35,735,185
(F) 追加信託差損益金	543,579,470
(配当等相当額)	( 593,298,608)
(売買損益相当額)	(△ 49,719,138)
(G) 計(D+E+F)	683,210,003
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	683,210,003
追加信託差損益金	543,579,470
(配当等相当額)	( 597,163,657)
(売買損益相当額)	(△ 53,584,187)
分配準備積立金	443,781,322
繰越損益金	△304,150,789

## ＜注記事項＞

期首元本額	5,674,888,236円
期中追加設定元本額	2,011,745,555円
期中一部解約元本額	1,914,218,296円

- (注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
- (注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。
- (注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	130,542,781円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	597,163,657
d. 信託約款に定める分配準備積立金	313,238,541
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,040,944,979
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,803
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

## 〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	197	1.575	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 96 )	( 0.766 )	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 96 )	( 0.766 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5 )	( 0.044 )	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0 )	( 0.001 )	
(c) そ の 他 費 用	8	0.062	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	( 0.010 )	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 7 )	( 0.052 )	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	205	1.638	
期中の平均基準価額は、12,481円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

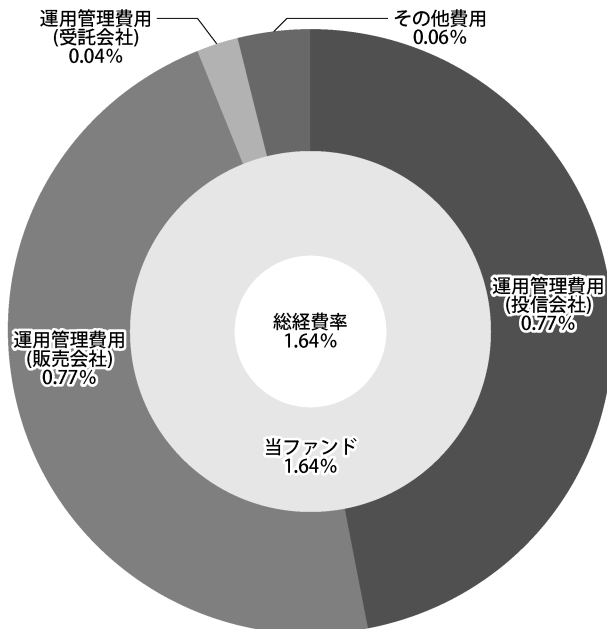
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.64%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 142,050	千円 270,379	千口 254,922	千円 488,319

(注)単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 利害関係人との取引状況

<DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Dコース（為替ヘッジなし）>  
該当事項はございません。

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 7,104	百万円 —	% —	百万円 24,192	百万円 558	% 2.3

平均保有割合 1.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額
公社債	百万円 712

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年4月23日～2020年4月20日)

該当事項はございません。



## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2020年4月20日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
DWS グローバル公益債券マザーファンド	740,029	627,157	1,203,264

(注)単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS グローバル公益債券マザーファンド	1,203,264	100.0
コール・ローン等、その他	52	0.0
投資信託財産総額	1,203,316	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(96,515,693千円)の投資信託財産総額(97,072,086千円)に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=107.89円、1ユーロ=117.27円、1英ポンド=134.75円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年4月20日現在）

## ○損益の状況（2019年4月23日～2020年4月20日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,203,316,322
コール・ローン等	51,450
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	1,203,264,872
(B) 負債	12,424,548
未払解約金	2,025,870
未払信託報酬	10,161,153
その他未払費用	237,525
(C) 純資産総額(A-B)	1,190,891,774
元本	969,931,381
次期繰越損益金	220,960,393
(D) 受益権総口数	969,931,381口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,278円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 94
支払利息	△ 94
(B) 有価証券売買損益	20,744,066
売買益	35,176,894
売買損	△ 14,432,828
(C) 信託報酬等	△ 21,646,059
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 902,087
(E) 前期繰越損益金	37,943,515
(F) 追加信託差損益金	183,918,965
(配当等相当額)	( 162,711,302)
(売買損益相当額)	( 21,207,663)
(G) 計(D+E+F)	220,960,393
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	220,960,393
追加信託差損益金	183,918,965
(配当等相当額)	( 163,268,095)
(売買損益相当額)	( 20,650,870)
分配準備積立金	104,283,399
繰越損益金	△ 67,241,971

## ＜注記事項＞

期首元本額	1,124,543,568円
期中追加設定元本額	249,102,744円
期中一部解約元本額	403,714,931円

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	22,339,709円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	163,268,095
d. 信託約款に定める分配準備積立金	81,943,690
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	267,551,494
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,758
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

\* 少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

## 〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【寄付についてのご報告】

「DWS グローバル公益債券ファンド」は、2019年4月23日から2020年4月20日までの期間、委託会社が受ける信託報酬の中から総額2,000,000円を公益財団法人日本盲導犬協会及び社会福祉法人日本介助犬協会に寄付（各1,000,000円ずつ）させていただきました。

※公益財団法人日本盲導犬協会は目の不自由な方々のために盲導犬を育成しており、1967年に厚生省（当時）の認可を得て日本で初めて設立された盲導犬協会です。



※社会福祉法人日本介助犬協会は一人でも多くの肢体不自由者が自立と社会参加を果たせるよう、良質な介助犬の育成と訓練を行います。



# DWS グローバル公益債券マザーファンド

## 運用報告書

《第11期》

決算日：2020年4月20日

(計算期間：2019年4月23日～2020年4月20日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	騰落率			
	円		%	%	%	百万円
7期(2016年4月20日)	16,571		△8.0	96.3	△2.5	158,162
8期(2017年4月20日)	17,047		2.9	96.6	△8.3	161,243
9期(2018年4月20日)	17,913		5.1	94.9	△8.1	152,733
10期(2019年4月22日)	18,851		5.2	96.2	△5.2	112,988
11期(2020年4月20日)	19,186		1.8	94.6	△9.2	96,577

(注1) 当ファンドは、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	騰落率		
(期首) 2019年4月22日	円		%	%	%
	18,851		—	96.2	△5.2
4月末	18,837		△0.1	96.5	△5.3
5月末	18,552		△1.6	96.4	△2.7
6月末	18,822		△0.2	97.8	△5.5
7月末	19,038		1.0	95.0	△2.5
8月末	19,180		1.7	97.1	△2.6
9月末	19,265		2.2	95.9	△6.5
10月末	19,552		3.7	96.3	△8.7
11月末	19,719		4.6	97.3	△8.8
12月末	19,932		5.7	96.5	△8.7
2020年1月末	20,092		6.6	98.8	△9.0
2月末	20,311		7.7	97.0	△6.8
3月末	18,274		△3.1	94.6	△9.8
(期末) 2020年4月20日	19,186		1.8	94.6	△9.2

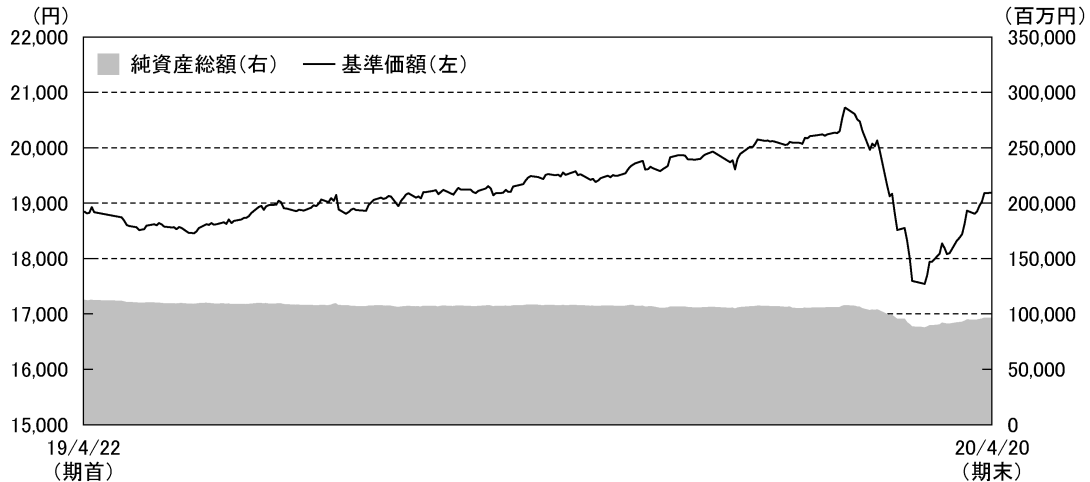
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○当期の運用概況と今後の運用方針

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 基準価額と純資産総額の推移



## ◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において19,186円となり、前期末比1.8%上昇しました。当ファンドは、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。公益債券のスプレッド\*が拡大したことはマイナス材料となったものの、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利\*)の低下(価格は上昇)や、保有債券のクーポン収入が基準価額の上昇要因となりました。

## ◆投資環境

主要国債市場において、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利)は低下しました。米国では、米連邦準備制度理事会(FRB)が2019年夏にかけ利下げを行ったことに加え、2020年には一段の利下げにより実質的なゼロ金利政策を再開させたことから、金利は低下しました。また、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大や、原油価格の急落を受けたリスク回避的な流れも更なる金利低下要因となりました。欧州においても、欧州中央銀行(ECB)が金融緩和の強化を行ったことや低成長が続くとの観測等を受けて、ドイツの長期金利は低下しました。社債市場においては、新型コロナウイルス感染拡大により世界景気の後退懸念が強まったことで、投資家によるリスク資産の売りが加速し、世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(除く日本)・社債インデックスのスプレッドは拡大しました。一方で、欧米金利の低下はプラス材料となり、円ヘッジベースのリターンはプラスとなりました。

\*スプレッド：主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

\*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

#### ◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

幅広い地域や銘柄を組み入れることで、分散されたポートフォリオとしました。国別では、相対的に景気が強めと見ていた米国の配分を高め維持した一方で、欧州連合(EU)離脱の不透明感がある英国の配分は引き続き抑え目としました。また、その他の国についても地政学リスクによる影響、財政や経済動向などを勘案し、選択的な投資を行いました。金利戦略につきましては、保有債券のデュレーション\*が長めとなっていることや中長期的に金利が上昇するリスクを勘案して米国国債先物を一部売り建てた他、期中から期末にかけてドイツ国債先物の一部売り建てを行いました。

#### ◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米国では、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響懸念から米国の長期金利は変動が続く可能性があります。もっとも、FRBは実質的なゼロ金利政策に踏み切ったことや強力な流動性供給策を決定したこともあり、低金利環境が継続すると見られます。欧州でも、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大と経済活動への悪影響が懸念される中、ECBによる金融緩和策から、歴史的な低金利環境が更に長期化すると見ています。社債市場についても、新型コロナウイルスおよび資源価格の急落による企業収益の悪化懸念などから、スプレッドは当面変動が続く可能性が見込まれます。もっとも、世界的な金融市場の動揺がある程度収束していけば、低金利環境が継続する中、社債の相対的に高い利回りへの需要が回復していくと考えられます。また、FRBやECBの大規模な資産購入は公益債券の強力なサポート材料になると見ています。

\*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。



## ○1万口当たりの費用明細

(2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	3 (2) (1)	0.015 (0.010) (0.005)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	3	0.016	
期中の平均基準価額は、19,297円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (b) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 公社債

		買 付 額		売 付 額	
外 国	アメリカ	特殊債券	千米ドル 8,314	千米ドル 28,612	
		社債券	13,237	89,826	
	ユーロ			千ユーロ	千ユーロ
		ドイツ	社債券	1,608	—
			特殊債券	4,116	3,755
		イタリア	社債券	5,817	2,076
			特殊債券	—	2,537
		フランス	社債券	1,300	6,231
			特殊債券	7,962	14,010
		オランダ	社債券	—	3,843
		スペイン	社債券	—	5,294
		フィンランド	特殊債券	6,130	—
			社債券	1,093	—
		ポルトガル	社債券	1,149	9,879
			特殊債券	6,876	27,777
		その他	社債券	—	—
特殊債券	3,169		15,459		
イギリス	特殊債券	—	961		
	社債券	—	—		

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 38,934	百万円 37,006

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○主要な売買銘柄

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EDF FRN PERPETUAL (アメリカ)	530,683	SGSPAA 2% 06/30/22 (ユーロ・その他)	881,106
OKE 3.4% 09/01/29 (アメリカ)	530,405	BRKHEC 6.25% 10/15/37 (アメリカ)	758,670
ACEIM 0.5% 04/06/29 (ユーロ・イタリア)	495,251	D 3.15% 01/15/26 (アメリカ)	756,675
NRUC 2.4% 03/15/30 (アメリカ)	455,937	SPPDIS 2.625% 06/23/21 (ユーロ・その他)	744,206
POWFIN 3.9% 09/16/29 (アメリカ)	439,755	ENAPHO 1.659% 04/26/24 (ユーロ・その他)	701,346
ELENIA 0.375% 02/06/27 (ユーロ・フィンランド)	410,136	NEE 4.05% 10/01/44 (アメリカ)	649,751
POWFIN 3.95% 04/23/30 (アメリカ)	370,480	FUMVFH 2.125% 02/27/29 (ユーロ・フィンランド)	641,800
ENBW 6.125% 07/07/39 (ユーロ・オランダ)	358,435	NGGLN 0.75% 02/11/22 (ユーロ・その他)	634,422
IGIM 0.875% 04/24/30 (ユーロ・イタリア)	333,283	ENELIM 6.8% 09/15/37 (アメリカ)	626,318
TVOYFH 1.125% 03/09/26 (ユーロ・フィンランド)	321,199	SSELN 8.375% 11/20/28 (イギリス)	613,864

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
公社債	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 24,192	百万円 558	% 2.3

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 712

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○組入資産の明細

(2020年4月20日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	524,096	608,141	65,612,369	67.9	—	56.0	9.8	2.2
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	20,490	20,993	2,461,913	2.5	—	2.5	—	—
イタリア	24,690	26,632	3,123,149	3.2	—	3.2	—	—
フランス	19,400	20,018	2,347,590	2.4	—	2.4	—	—
オランダ	29,045	30,816	3,613,831	3.7	—	3.4	0.4	—
スペイン	12,090	12,353	1,448,690	1.5	—	0.5	1.0	—
フィンランド	9,970	9,528	1,117,438	1.2	—	0.7	0.5	—
アイルランド	17,090	18,063	2,118,268	2.2	—	1.7	0.5	—
ポルトガル	1,100	1,137	133,376	0.1	—	0.1	—	—
その他	18,850	18,996	2,227,689	2.3	—	1.8	0.5	—
イギリス	千英ポンド	千英ポンド						
	42,080	53,396	7,195,213	7.5	—	6.0	1.4	—
合 計	—	—	91,399,532	94.6	—	78.4	14.0	2.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

## DWS グローバル公益債券マザーファンド

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	特殊債券	CEZCP 5.625% 04/03/42	5.625	7,531	10,675	1,151,746	2042/4/3
		CHGRID 3.125% 05/22/23	3.125	5,000	5,185	559,447	2023/5/22
		EDF 6% 01/22/14	6.0	1,670	2,000	215,843	2114/1/22
		EDF 6.95% 01/26/39	6.95	2,000	2,998	323,516	2039/1/26
		EDF FRN PERPETUAL	5.625	4,700	4,690	506,068	—
		KOHNPW 3% 09/19/22	3.0	5,000	5,177	558,616	2022/9/19
		POWFIN 3.95% 04/23/30	3.95	3,430	3,147	339,532	2030/4/23
		POWINV 3% 12/06/21	3.0	5,840	5,970	644,172	2021/12/6
		SECO 5.06% 04/08/43	5.06	3,400	3,536	381,510	2043/4/8
		TAQAUH 3.625% 01/12/23	3.625	4,300	4,390	473,701	2023/1/12
	TAQAUH 4.375% 04/23/25	4.375	11,495	12,063	1,301,498	2025/4/23	
	TAQAUH 5.875% 12/13/21	5.875	2,500	2,624	283,135	2021/12/13	
	普通社債券	ADTIN 4% 08/03/26	4.0	3,934	3,594	387,771	2026/8/3
		AEE 3.9% 09/15/42	3.9	6,330	7,517	811,057	2042/9/15
		AEP 2.75% 10/01/26	2.75	4,660	4,528	488,549	2026/10/1
		AEP 3.3% 06/01/27	3.3	4,000	4,266	460,301	2027/6/1
		BRKHEC 3.5% 02/01/25	3.5	15,000	16,287	1,757,236	2025/2/1
		BRKHEC 3.75% 11/15/23	3.75	5,500	6,011	648,580	2023/11/15
		BRKHEC 6.25% 10/15/37	6.25	15,000	21,427	2,311,780	2037/10/15
		CHINLP 3.125% 05/06/25	3.125	5,500	5,796	625,408	2025/5/6
COLBUN 3.95% 10/11/27		3.95	1,700	1,756	189,483	2027/10/11	
D 3.15% 01/15/26		3.15	6,300	6,942	749,064	2026/1/15	
D 7% 06/15/38	7.0	13,610	18,637	2,010,844	2038/6/15		
D FRN 10/01/54	5.75	4,730	4,682	505,216	2054/10/1		
DTE 3.65% 03/15/24	3.65	10,370	11,189	1,207,217	2024/3/15		
DTE 3.7% 03/15/45	3.7	5,000	6,074	655,372	2045/3/15		
DTE 6.375% 04/15/33	6.375	5,000	6,403	690,895	2033/4/15		
DUK 3.25% 08/15/25	3.25	6,665	7,234	780,518	2025/8/15		
DUK 3.75% 09/01/46	3.75	5,500	6,227	671,895	2046/9/1		
DUK 4.8% 12/15/45	4.8	8,000	10,369	1,118,758	2045/12/15		
DUK 6.4% 06/15/38	6.4	16,000	24,727	2,667,800	2038/6/15		
ED 4.45% 03/15/44	4.45	14,000	17,634	1,902,605	2044/3/15		
ED 6.75% 04/01/38	6.75	4,000	6,006	648,043	2038/4/1		
ENELIM 6.8% 09/15/37	6.8	5,000	6,885	742,908	2037/9/15		
ENGIFP 2.875% 10/10/22	2.875	12,020	12,282	1,325,108	2022/10/10		
EOANGR 6.65% 04/30/38	6.65	11,000	15,064	1,625,261	2038/4/30		
EPD 3.35% 03/15/23	3.35	3,250	3,416	368,556	2023/3/15		
EPD 4.45% 02/15/43	4.45	5,000	5,150	555,665	2043/2/15		
EPD 4.85% 03/15/44	4.85	6,200	6,686	721,387	2044/3/15		
EPD 5.95% 02/01/41	5.95	9,000	10,388	1,120,824	2041/2/1		
EPD FRN 08/16/77	4.875	8,000	6,842	738,252	2077/8/16		
ETP 5.2% 02/01/22	5.2	10,700	10,718	1,156,420	2022/2/1		
ETP 6.5% 02/01/42	6.5	13,000	13,469	1,453,272	2042/2/1		
EVRG 5.3% 10/01/41	5.3	7,000	9,525	1,027,709	2041/10/1		
EXC 2.4% 08/15/26	2.4	4,340	4,469	482,238	2026/8/15		

銘柄			当 期 末				償還年月日	
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券	EXC 3.7% 08/15/28	3.7	3,000	3,403	367,180	2028/8/15	
		EXC 3.7% 09/15/47	3.7	7,500	8,989	969,925	2047/9/15	
		EXC 4.95% 06/15/35	4.95	2,000	2,358	254,497	2035/6/15	
		EXC 7.6% 04/01/32	7.6	5,000	7,571	816,835	2032/4/1	
		FE 4.55% 11/15/30	4.55	4,020	4,551	491,013	2030/11/15	
		FE 4.7% 04/01/24	4.7	3,000	3,280	353,978	2024/4/1	
		FE 5.4% 12/15/43	5.4	5,200	6,891	743,513	2043/12/15	
		ISRELE 5% 11/12/24	5.0	2,610	2,779	299,896	2024/11/12	
		KMI 4.25% 09/01/24	4.25	3,000	3,139	338,668	2024/9/1	
		KMI 4.3% 03/01/28	4.3	3,000	3,180	343,106	2028/3/1	
		KMI 5.05% 02/15/46	5.05	1,000	1,121	120,991	2046/2/15	
		KMI 6.95% 01/15/38	6.95	17,800	20,952	2,260,590	2038/1/15	
		MPLX 4.125% 03/01/27	4.125	3,480	3,342	360,664	2027/3/1	
		MPLX 4.7% 04/15/48	4.7	4,440	4,093	441,600	2048/4/15	
		NEE 4.125% 02/01/42	4.125	4,180	5,269	568,510	2042/2/1	
		NEE FRN 12/01/77	4.8	3,935	4,021	433,887	2077/12/1	
		NGGLN 2.742% 08/15/26	2.742	6,010	6,353	685,514	2026/8/15	
		NGGLN 4.278% 10/01/34	4.278	4,000	4,674	504,303	2034/10/1	
		NRUC 2.4% 03/15/30	2.4	3,599	3,657	394,574	2030/3/15	
		NRUC 3.4% 02/07/28	3.4	3,250	3,556	383,700	2028/2/7	
		NRUC FRN 04/30/43	4.75	5,539	5,407	583,379	2043/4/30	
		OKE 3.4% 09/01/29	3.4	5,000	4,309	464,946	2029/9/1	
		OKE 6.85% 10/15/37	6.85	4,000	3,754	405,023	2037/10/15	
		ONCRX 5.25% 09/30/40	5.25	13,000	17,304	1,867,031	2040/9/30	
		PEG 3.8% 01/01/43	3.8	9,300	11,121	1,199,918	2043/1/1	
		POWFIN 3.9% 09/16/29	3.9	4,100	3,725	401,900	2029/9/16	
		PPL 3.4% 06/01/23	3.4	5,000	5,201	561,146	2023/6/1	
		PPL 5% 03/15/44	5.0	5,270	6,030	650,580	2044/3/15	
		PPL 5.125% 11/01/40	5.125	10,640	13,924	1,502,333	2040/11/1	
		SGSPAA 3.25% 07/29/26	3.25	2,053	2,251	242,863	2026/7/29	
		SO 3.75% 03/01/45	3.75	4,190	4,859	524,284	2045/3/1	
		SO 4.15% 12/01/25	4.15	2,350	2,546	274,689	2025/12/1	
		SO 4.3% 03/15/42	4.3	8,000	9,473	1,022,080	2042/3/15	
		SRE 3.15% 09/15/24	3.15	9,000	9,608	1,036,698	2024/9/15	
		TRPCN 7.625% 01/15/39	7.625	14,000	19,567	2,111,185	2039/1/15	
		TRPCN FRN 03/15/77	5.3	2,270	2,090	225,545	2077/3/15	
		VLP 4.375% 12/15/26	4.375	3,505	3,652	394,065	2026/12/15	
		WMB 3.75% 06/15/27	3.75	4,180	4,172	450,177	2027/6/15	
		WMB 4% 09/15/25	4.0	7,500	7,757	836,929	2025/9/15	
		WMB 6.3% 04/15/40	6.3	3,000	3,520	379,833	2040/4/15	
小 計						65,612,369		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ			
	ドイツ	普通社債券	ENBW FRN 04/02/76	3.625	3,000	3,031	355,504	2076/4/2
			ENBW FRN 04/05/77	3.375	6,290	6,372	747,261	2077/4/5
			EOANGR 0.625% 11/07/31	0.625	1,630	1,532	179,700	2031/11/7
			EOANGR 1.625% 05/22/29	1.625	7,470	7,837	919,106	2029/5/22
			VGASDE 1.5% 09/25/28	1.5	2,100	2,220	260,341	2028/9/25

## DWS グローバル公益債券マザーファンド

銘柄		銘柄	当 期 末				償還年月日	
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円			
イタリア	特殊債券	ACEIM 1.75% 05/23/28	1.75	1,810	1,890	221,746	2028/5/23	
	普通社債券	ENELIM 5.625% 06/21/27	5.625	6,000	7,882	924,415	2027/6/21	
		ENELIM FRN 11/24/78	2.5	2,930	2,912	341,505	2078/11/24	
		FIREIT 2.195% 09/11/25	2.195	4,960	5,201	609,956	2025/9/11	
		IGIM 0.875% 04/24/30	0.875	2,780	2,627	308,128	2030/4/24	
		TRNIM 1% 10/11/28	1.0	6,210	6,117	717,395	2028/10/11	
フランス	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	5.375	3,000	3,186	373,696	—	
	普通社債券	EDF 1% 10/13/26	1.0	3,900	3,968	465,356	2026/10/13	
		SEVFP 1.5% 04/03/29	1.5	3,500	3,676	431,172	2029/4/3	
		SEVFP 1.75% 09/10/25	1.75	3,700	3,915	459,217	2025/9/10	
		SEVFP FRN PERPETUAL	2.5	4,000	3,935	461,527	—	
		VIEFP 1.25% 04/15/28	1.25	1,300	1,335	156,620	2028/4/15	
オランダ	特殊債券	TENN FRN PERPETUAL	2.995	5,380	5,495	644,502	—	
	普通社債券	ALLRNV FRN PERPETUAL	1.625	5,000	4,892	573,696	—	
		ENBW 6.125% 07/07/39	6.125	2,305	3,962	464,658	2039/7/7	
		ENELIM 1% 09/16/24	1.0	2,900	2,916	342,055	2024/9/16	
		ENEXIS 0.75% 07/02/31	0.75	2,330	2,294	269,072	2031/7/2	
		STEDIN FRN PERPETUAL	3.25	8,500	8,598	1,008,357	—	
TENN 1.5% 06/03/39	1.5	2,630	2,656	311,488	2039/6/3			
スペイン	普通社債券	ENGSM 1.375% 05/05/28	1.375	3,600	3,715	435,681	2028/5/5	
		NATUEN 0.918% 09/28/22	0.918	3,490	3,484	408,658	2022/9/28	
		VIESGO 2.375% 11/27/23	2.375	5,000	5,153	604,350	2023/11/27	
フィンランド	特殊債券	FUMVFH 0.875% 02/27/23	0.875	3,820	3,779	443,178	2023/2/27	
	普通社債券	ELENIA 0.375% 02/06/27	0.375	3,420	3,279	384,559	2027/2/6	
TVOYFH 1.125% 03/09/26		1.125	2,730	2,470	289,701	2026/3/9		
アイルランド	普通社債券	CARUNA 1.5% 05/24/23	1.5	3,860	3,915	459,180	2023/5/24	
		ESBIRE 1.875% 06/14/31	1.875	6,230	6,576	771,213	2031/6/14	
		ESBIRE 2.125% 06/08/27	2.125	7,000	7,571	887,874	2027/6/8	
ポルトガル	普通社債券	EDPPL 1.625% 04/15/27	1.625	1,100	1,137	133,376	2027/4/15	
その他	特殊債券	ORSTED FRN 06/26/13	6.25	5,000	5,625	659,643	2013/6/26	
		ORSTED FRN 11/24/17	2.25	2,810	2,754	322,990	2017/11/24	
		ORSTED FRN 12/09/19	1.75	1,160	1,095	128,411	2019/12/9	
	普通社債券	ANVAU 0.625% 08/25/30	0.625	1,530	1,460	171,250	2030/8/25	
		ENAPHO 1.659% 04/26/24	1.659	2,600	2,556	299,749	2024/4/26	
		ENAPHO 2.045% 10/09/28	2.045	2,530	2,318	271,919	2028/10/9	
NGGLN 0.19% 01/20/25	0.19	1,320	1,281	150,305	2025/1/20			
VATFAL FRN 03/19/77	3.0	1,900	1,905	223,419	2077/3/19			
小 計					18,591,949			
イギリス	特殊債券	ORSTED 2.125% 05/17/27	2.125	2,080	2,160	291,070	2027/5/17	
		ORSTED 4.875% 01/12/32	4.875	7,000	9,278	1,250,221	2032/1/12	
	普通社債券	APAAU 3.125% 07/18/31	3.125	2,890	2,931	394,957	2031/7/18	
		CNALN 7% 09/19/33	7.0	3,100	4,589	618,462	2033/9/19	
		ENELIM 5.75% 09/14/40	5.75	4,000	5,876	791,791	2040/9/14	
		ENELIM FRN 09/15/76	6.625	2,500	2,580	347,756	2076/9/15	
		EOANGR 6.375% 06/07/32	6.375	6,500	9,497	1,279,784	2032/6/7	
		IBESM 7.375% 01/29/24	7.375	5,200	6,266	844,343	2024/1/29	
					千英ポンド	千英ポンド		

銘柄	当 期 末				償還年月日	
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
イギリス	%	千英ポンド	千英ポンド	千円		
普通社債券	IGYG 4.75% 01/31/34	4.75	4,000	5,224	704,041	2034/1/31
	IGYG 5.5% 07/06/22	5.5	1,500	1,625	219,052	2022/7/6
	NGGLN 1.375% 02/07/31	1.375	1,110	1,082	145,903	2031/2/7
	PPL 3.625% 11/06/23	3.625	2,200	2,284	307,827	2023/11/6
小 計				7,195,213		
合 計				91,399,532		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	百万円	百万円
	EURO-BUND FU	—	2,310
	US LONG BOND	—	6,598

(注1) 評価額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 一印は組入れなし。

### ○投資信託財産の構成

(2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 91,399,532	% 94.2
コール・ローン等、その他	5,672,554	5.8
投資信託財産総額	97,072,086	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(96,515,693千円)の投資信託財産総額(97,072,086千円)に対する比率は99.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=107.89円、1ユーロ=117.27円、1英ポンド=134.75円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	97,637,227,619
コール・ローン等	3,625,301,441
公社債(評価額)	91,399,532,076
未収入金	582,802,686
未収利息	959,214,488
前払費用	1,520,945
差入委託証拠金	1,068,855,983
(B) 負債	1,059,353,698
未払金	1,059,353,519
未払利息	179
(C) 純資産総額(A-B)	96,577,873,921
元本	50,337,296,110
次期繰越損益金	46,240,577,811
(D) 受益権総口数	50,337,296,110口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,186円

&lt;注記事項&gt;

①期首元本額	59,938,024,702円
期中追加設定元本額	4,038,041,671円
期中一部解約元本額	13,638,770,263円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Aコース(為替ヘッジあり)	32,315,141,526円
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Bコース(為替ヘッジなし)	6,953,211,553円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース(為替ヘッジあり)	21,268,491円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Bコース(為替ヘッジなし)	6,836,688円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)	3,370,035,531円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Dコース(為替ヘッジなし)	627,157,757円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2014-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	4,119,273,391円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2015-03 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	975,683,162円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2015-06 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	1,016,633,642円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2017-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	932,054,369円

## ○損益の状況 (2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,788,176,590
受取利息	3,785,759,164
その他収益金	2,566,827
支払利息	△ 149,401
(B) 有価証券売買損益	△ 484,239,285
売買益	6,148,111,293
売買損	△ 6,632,350,578
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,268,920,483
取引益	178,498,903
取引損	△ 1,447,419,386
(D) 保管費用等	△ 15,755,910
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	2,019,260,912
(F) 前期繰越損益金	53,050,495,358
(G) 追加信託差損益金	3,693,733,408
(H) 解約差損益金	△12,522,911,867
(I) 計(E+F+G+H)	46,240,577,811
次期繰越損益金(I)	46,240,577,811

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

&lt;お知らせ&gt;

・ 該当事項はございません。



## ■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収益分配金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金とその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元本払戻金（特別分配金）	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等